

令和3年度東備西播定住自立圏構想推進事業「民間イベント等事業推進支援申請一覧」

受付 番号	活 動 事 業 名	事 業 概 要
	団 体 名	
1	ほっとたいむミュージックセラピーコンサート	音楽療法の普及と発展を目指し、音楽を通して少しでも多くの方々に音楽の力を体験してもらい、健康の保持・増進を図ります。 また、音楽を楽しみながら、誤嚥予防、脳トレーニング、認知症予防等の介護予防に繋がります。
	音楽療法研究会“ほっとたいむ”	
2	八塔寺星 星まつり 2021	人工光に邪魔されない美しい星空を体験することにより豊かな情操や科学する心を育みます。 親子で参加できる天体望遠鏡工作教室や、星景写真撮影講座などを実施し、天文学の普及や生涯学習を推進します。
	八塔寺星を観る会	
3	赤穂市・上郡町・備前市3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会	2市1町ともグラウンド・ゴルフ人口が多く、それぞれの地域で盛んにグラウンド・ゴルフが行われており、健康増進やコミュニケーションの向上に繋がっています。 グラウンド・ゴルフの技術向上や交流を図ることにより、仲間づくりに資するとともに高齢者が生きがいを感じることができる大きな意義があると期待しています。
	備前市グラウンド・ゴルフ協会 吉永会	
4	第8回 赤穂市 備前市 上郡町定住自立圏推進交流 ターゲットバードゴルフ大会	ニュースポーツとして、ターゲットバードゴルフを普及させることを目指して、2市1町の友好親善と交流を図るとともに、生涯スポーツとしてターゲットバードゴルフを発展させ、健康づくりに貢献します。
	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	
5	ヴァレンタイン ダンスパーティー	年齢や性別に関係なく、誰もが自分のペースで社交ダンスを楽しみながら健康維持を図り、新しいステップを覚えることは脳の活性化に効果的であり、異性を意識して身だしなみやマナーにも気を遣います。 また、引き籠りがちな高齢者が外出するきっかけに繋がります。 ※新型コロナウイルス感染予防のため中止
	赤穂ダンスクラブ	
6	第11回東備西播定住自立圏推進交流中学校野球大会	2市1町及び西播磨3市2町の合計5市3町16の中学校による野球大会を開催し、スポーツを通じた人の交流を図ることで、青少年の健全育成と技術の向上を目指します。 ※新型コロナウイルス感染予防のため中止
	赤穂軟式野球協会	
7	第8回AKBバスケットボール大会	2市1町のバスケットボール協会と協力し、ミニバスケットボールの普及をさらに推進し、住民相互の交流と競技力の向上を図ります。 ミニバスケットだけではなく、高校一般の大会も行い、2市1町のみならず近隣地区の多くのバスケットボールチームと交流を図ります。
	赤穂市バスケットボール協会	
8	AKB(赤穂・上郡・備前)縁結び婚活事業	3地区で参加者を募集し、縁結び婚活事業を実施することで交流が生まれ、結婚に関心を示してもらうことで、それぞれの地元でのフォトウェディングに結び付け、地域の活性化に繋がります。
	AKBフォトウェディングプロジェクト実行委員会	

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	音楽療法研究会 “ほっとたいむ”	活動名	ほっとたいむ ミュージックセラピーコンサート
-----	---------------------	-----	---------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） ・ 備前市民センター（備前市） ・ 上郡生涯学習支援センター（上郡町） ・ 赤穂市民会館（赤穂市） ・ 伊里公民館（備前市）中止	② 実施期間 令和3年10月19日 令和3年11月16日 令和3年12月19日 令和4年1月27日、2月17日中止
③ 実施体制 ・ 団体構成員 10名 ・ 一般参加者 183名 ・ ボランティア 1名 ・ 賛助出演者 18名 ・ 計 212名	

④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）
《第7回ほっとたいむミュージックセラピーコンサート》

●令和3年2月打ち合わせ

1日時・場所

	In 赤穂	In 備前	In 上郡
日程	2021年12月19日（日）	2021年10月19日（火）	2021年11月16日（火）
時間	Am10:00～11:30	Am10:00～11:30	Pm1:30～3:00
場所	赤穂市民会館 大会議室 (9/1に予約)	備前市民会館 4F 第1・2講習室	上郡生涯学習支援センター 中ホール（仮予約済）
賛助出演者	“トロワ” 代表 原田芳彰	“アイリスの会” 代表 遠藤信己	“ハッピー” 代表 斎藤奈美子

★9/1 予約手続き

★8/24 に手続き

★9/21 に手続き

プロジェクター申し込み

(1月に申し込み登録手続き済)

2 出演者：ほっとたいむ研究会員（網家、有田、稲家、鹿島、中川、西本、深水、梅延、斎藤）
講師：江原、ボランティア：江原

3 参加申し込み：有り in 赤穂：(100) 人程度、in 備前：(30) 人程度、in 上郡：(30) 人程度
参加名簿作成：稲家

4 参加料：なし

5 費用：プログラム代、印刷代、チラシ・ポスター印刷代その他

●令和3年7月 チラシ（3か所を一枚に）作成、印刷依頼

●案内状、プログラム作成（8月～11月）：稲家

●各地区担当者との事前打ち合わせ

会場確認、賛助出演者との打ち合わせ、プログラム、チラシ配布、申し込み方法

	In 赤穂	In 備前	In 上郡
日時	随時	8月24日午後～	9月21日午後～
場所	中央公民館	備前市役所、市民センター	上郡生涯学習支援センター

《伊里公民館 ほっとたいむミュージックセラピー お試し講座》

実施予定日 2022年1月27日 2月17日

実施計画打ち合わせ 2021年8月24日 伊里公民館にて

参加メンバー：梅延、稲家、鹿島、西本、網家、深水

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

昨年に引き続き未だコロナの終息は見えず、4月8月の緊急事態宣言により自粛の中での活動をしてきた。昨年の感染対策・3密対策を踏まえた上でのコンサート開催にいろんな課題があったが、昨年の成果をもとに今年も感染対策・3密対策を踏まえた上での『第7回ほっとたいむミュージックセラピーコンサート』を開催することになった。備前市広報や赤穂市広報にもご案内を掲載していただき、より多くの人に知っていただくことができた。要申し込みとさせていたが「広報を見て！」と申し込まれた方が数件おられた。おかげでどの会場もたくさんの方々にミュージックセラピーコンサートを楽しんでいただけた。

アンケートより参加者の声

○心がふさぐ毎日でしたが参加して元気をもらいました。

○とっても素敵な声で感動しました。涙が出ました。

○いろんな時代にタイムスリップできて高揚感があります。心が晴れやかになりました。

○久しぶりに曲を聞いたり歌ったり、やはり歌はいいな～と思います。

○地元のボランティアのつながりが良いですね。

○体を動かしてスッキリした、楽しかったです。

○生の音・声というのは温かさを感じられて良いですね。

○チェロ演奏「白鳥」、元気をもらった4曲ともに心にしみました。

○いつ来てもあたたかくて元気の出るコンサートです！

また今年度は、東備西播定住自立圏形成推進事業での目的でもある「音楽療法の定着と人とのつながり」のMT音楽療法（ほっとたいむミュージックセラピー）を伊里公民館で、おためしセッションを（1月27日と2月17日）させていただく計画だったが、コロナ急増まん延防止令が兵庫県、岡山県に出された為、中止とした。

② 今後の課題

今年はウイズコロナの中で感染対策を踏まえた上でのコンサート開催にあたり、始めにお客様へご理解とご協力について説明をさせていただいた。またプログラムメニューについても3密対策を配慮して開催させていただいた。今後もコロナが終息しない以上、感染対策は必要と考える。

今後も多くの方々に、参加型コンサートの楽しさを届けることができたらと思っている。そして『人と人とのつながり、ふれあい』を大切にする“ほっとたいむ”の活動を続けていきたいと願う。

また今年度は備前市伊里公民館で、『ほっとたいむミュージックセラピー』おためしセッションが中止となったが、次年度にこの計画を実施できるよう取り組んでいきたいと考えている。

○感染対策のための人数制限の方法

○広報活動：ポスター掲示（今年はせず）、チラシ（氏名・住所等の半券添付）配布
備前市、赤穂市広報誌掲載、上郡新聞、神戸新聞、ともしんく掲載

○客席の距離間：手を伸ばして動けるように（収容人数2分の1）

○コロナ偏見・差別につながらない誰もが安心安全に参加できるほっとなコンサートを目指す。

○備前市、上郡町に音楽療法（介護予防）の輪を広めたい。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
協議会より 1回目	¥50000	会場費	
		*備前市民センター	¥3000
協議会より後日	¥50000	*上郡生涯学習支援センター	¥6000
ほっとたいむ会計より	¥6307	*伊里公民館 1/27、2/17	¥0
		印刷費	
		*チラシ東洋紙業	¥23100
		*インク代	¥28842
		消耗品費	
		*体温計(受付用)	¥4370
		*ステージ演出用マ フラー	¥9600
		*チラシ配布用	¥1547
		*案内状郵送費	¥420
		*モノー紙他	¥10490
		*USB,SD カード他	¥3938
		報償費	
		*5000×3会場	¥15000
合 計	¥106307	合 計	¥106307

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

団体名	八塔寺星を観る会	活動名	八塔寺星まつり2021(分散開催)
-----	----------	-----	-------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市吉永町加賀美1393 望ヶ丘レストラン・キャンプ場	② 実施期間 自 令和3年8月 28日 至 令和4年2月 12日（7回実施）
③ 実施体制 ・団体構成員 93 名 ・一般参加者 約 110+α 名 ・ 名 ・ 名 計 203 + α 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）	
4月17日 4月定期観望会 コロナウィルス感染に注意して、小規模での実施予定でしたが、悪天候のため活動中止。本年度活動計画話し合い。 コロナ禍における星祭りのあり方についての検討。	
5月 8日 5月定期観望会 コロナウィルス感染拡大防止のため、ゲストの方は現地への来訪自粛。 オンライン配信(彗星等)観望会実施。 本年度の星まつりの1日実施が困難な状況を確認。 ただし、今後の状況を注視。	
5月26日 月食観望会。 新見との二元オンラインでの配信予定。悪天候で実施できず。	
6月 5日 6月定期観望会 悪天候のため観望会中止。 コロナの感染状況から、本年度の星まつりを昨年同様の分散開催とする方向で確認。	
7月 3日 7月定期観望会 天候不順のため、観望会中止	
※ 8月28日 第1回分散星祭り予定日 岡山県コロナウィルス蔓延防止対象地区指定。 現地での活動を断念。オンライン配信実施。	
※ 9月18日 第2回分散星祭り(9/11予定をコロナ感染状況により、1週間延期) オンライン観望配信 天候不順で短時間終了	
9月21日 お月見特別オンライン配信 新見市ツキヨミスターパーティとの共同配信	
※ 10月 2日 第3回分散星祭り 星空観望 星空案内 手作り望遠鏡使用法教室 等	
※ 11月13日 第4回分散星祭り 星空観望 星空案内 この日予定していた望遠鏡工作教室は、希望申し込みがなかったので、実施なし。(参加者の方が自ら自粛) 月食特別オンライン配信	

- ※ 12月11日 天候不安定のため、オンライン開催
- ※ 1月15日 第6回分散星祭り
星空案内 月面案内 手作り望遠鏡使用法教室
- ※ 2月12日 第7回分散星祭り
コロナ感染拡大 蔓延防止対象地区指定のため、オンライン配信
- 3月12日 定期観望会 天候不良で早期終了

※印、分散星祭りとして実施

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

- 例年、8月に八塔寺星祭りとして実施予定のイベントであるが、コロナウィルスの感染拡大の影響で、多人数が集まるイベントとしての実施が困難となり、昨年度同様、複数回に分けての分散開催イベントとして実施した。

○

本年度も、コロナウィルスの感染拡大状況が好転しない状況を受け、密集・密閉・密着の3密を避ける必要があり、1日開催のイベントとしては厳しい状況であった。

元来、戸外でのイベントであり、密閉にはなりにくい環境であるが、その中でも室内での作業となる「天体望遠鏡工作教室」や、「星景写真講座」は、コロナ感染状況がやや落ち着いていた時期に合わせて参加者募集を行ったが、参加者自身が三密を避けようと自粛意識が働いたことと、実施日時の天候不良が重なり、実施ができなかった。

また、例年行っていた「天体写真展」は、展示期間が長期間になるため、本年度も昨年度同様、設置場所の確保が難しく実施できなかった。

しかし、分散開催としたことで1回の参加者数を絞ることができた。さらに、参加者に対してマスク着用や手指の消毒を徹底してもらったことで、イベントでのコロナウィルス感染防止の効果があったという点は評価できていると考えている。

- ウィルス感染防止の点から、分散しての開催ではあったが、会場参加者として、岡山県内、兵庫県内、その他オンライン配信での視聴も含め、東備西播地域をはじめ、広範囲からかなりの参加・視聴があった。

コロナ感染予防の観点から、本年度もオンラインでの星空観望、星空教室が中心にならざるを得ない状況があり、フェイスブック等のSNSを使用しての配信を複数回実施した。

オンライン配信実施については、岡山県内、新見地区の天文関係団体と連携をして、同時中継を行ったり、地域ラジオ局である、FM岡山の番組中でも紹介されたりした。

このオンライン配信については前述のように、星を観る会の会員は言うまでも無く、人数の把握は難しいが、東備西播地域の方々も含めて、不特定多数の多くの方々が視聴している。

- 備前市から、「ふるさと納税・返礼品」として、望ヶ丘キャンプ場でのキャンプ&バーベキューと星空案内のセットが設定された。

現在、コロナの感染予防の影響で、まだ十分活用されているとはいえない状況だが、実際に返礼品としてキャンプ場・観望地で星空案内に参加された家族もある。

今後のイベントのタイミングで、返礼品制度を十分活用できる可能性がある。

② 今後の課題

- コロナウィルス感染拡大の状況で、例年とは異なる形態での実施を余儀なくされた。将来的には、例年のようなイベント形態で実施できることが望ましいが、同時にこのコロナ禍での実施により、星祭りの新たなアイデアのヒントを得ることが出来た。
 - ・ オンラインでの発信。会場に直接足を運んで実際の星空を楽しんでいただくことがなにより1番であるが、諸般の事情で来場できない方々にもイベントを楽しんでもらうことが出来る。ネットワーク環境を整備することで、大きな可能性を感じている。星祭りのときだけでなく、不定期ながら適時オンライン配信を続けていきたい。
 - ・ 複数回での開催。密集・密着を避ける必要から複数回での分散開催を行った。例年、1日開催として実施しているが、今年はコロナウィルス感染防止の点から、複数回への分散実施となった。1日イベントとしての盛り上がりには欠ける面があったが、天候条件に大きく左右されるイベントだけに、数回に分けて分散実施したことで、より多くの参加者(オンラインを含む)の方に星空を楽しんでもらうことが出来たと考えている。
- コロナウィルスの収束に合わせて、より参加者数が増えるようPRにいっそう力を入れる必要があると考える。全体の参加者数を増やすことができれば、備前市、赤穂市、上郡町からの参加者数も必然的に増えてくることが予想される。
- 会場までの道順をわかりやすくする必要がある。道順の看板を前年に新調したのだが、特に県道426号線に入ると極端に道路が荒れているので、これに入らないように引き続き誘導する必要がある。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
貴協議会支援金	57,000	※簡易投影用白板	※15,370 (領収書1)
星を観る会会計から	578	※簡易望遠鏡設置用 マーカー	※21,208 (領収書2)
		※星祭り観望会 会場費 (3000円×7回)	※21,000 (領収書3- 1~7)
合 計	57,578	合 計	57,578

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	吉永町グラウンド・ゴルフ連盟	活動名	赤穂市・上郡町・備前市3地区交流グラウンド・ゴルフ交歓大会
-----	----------------	-----	-------------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 備前市吉永町吉永中B & G海洋センター グラウンド	② 実施期間 自 令和3年10月22日 至 令和3年10月22日
③ 実施体制 ・団体構成員 23名 ・一般参加者 325名 ・ボランティア 名 ・ 名 ・ 名 計 348名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 令和3年3月7日に赤穂市・上郡町・備前市の連盟会長と第5回大会について電話、面談による協議を行いました。 開催日、開催場所、参加人数等の了解が得られたので、それぞれの会長に同年3月14日に文書による案内をした。 同年8月10日に、開催要項、大会申込書をそれぞれの会長に送付し、募集をした。 参加目標を、赤穂市が130人、上郡町を60人、備前市を160人とした。 同年10月22日に、当初予定していた参加人数を若干下回り、348人の参加の基、8ホール×3ゲーム24ホールストロークプレーを実施した。 表彰については、1位～15位及び15位タイ賞を授与した。その他に抽選でラッキー賞60個、特別賞27個及び参加賞を全員に授与した。 ホールインワン賞も授与しましたが、100円のホールインワン基金を頂き、基金の合計額を岡山県グラウンド・ゴルフ協会に送金した。 大会終了時間は、14時00分でした。 来賓は、備前市市長様、地元の岡山県議会議員様の2人にお越しいただき、ご挨拶がありました。 添付資料は、プログラム・成績表・イベント等実施報告書を添付しますのでご参照下さい。	

2 事業実施の成果と今後の課題

① 事業実施の成果

大会要項に掲げている趣旨の通り、生涯スポーツの普及が十分に図られた。

そして、大会の所期目的は十分達成することが出来ました。

大会を通じて技術向上も図られ、3地区の参加者相互の親睦と交流が充分図られ、大きな成果があった大会となりました。

第1回大会254名、2回大会313名、第3回大会363名、第4回大会358名、第5回大会348名と各大会、安定した参加者が得られました。今回はコロナ禍で参加人数の減少を懸念しておりましたが、ほぼ予定通りの参加者のもと開催できました。一方、マンネリ化も懸念していましたが、多数の参加の基、成功裏に大会を終えることが出来ました。

② 今後の課題

備前市グラウンド・ゴルフ主催・吉永GG連盟主管にて、第1回、2回、3回、5回大会とも、吉永町で開催するに至りましたが、これは、主催受け入れ調整とか、グラウンド状態、広さ、駐車場、大会経験を勘案したものであります。一昨年は赤穂市会場で開催されましたが、昨年は備前市久々井での実施予定でありましたがコロナ禍で中止となりました。いずれにしても大会運営面で大変さがあり、持ち回り開催を提唱しても、受け手がなく、止む無く吉永会場で開催となりました。次回については、本大会終了後に各会長が集まり、協議した結果、大会の継続が重要であり、再度、持ち回り開催を推し進めて参りたいとし、各会に持ち帰り検討することとした。

検討結果を受けて、来年度の開催募集時期が来たら、再度、各協会が集まり協議して決定する事とした。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
参加料 (700円×348名) 内弁当代 500 円	243,600円	*参加賞・ラッキー賞・ホールインワン賞	112,200円
自己資金	14,700円	*7位～15位・同打賞の賞品代	9,800円
行政からの助成金	100,000円	*1位～3位までのトロフィー代	14,000円
		*1位～6位までの賞品代	14,800円
		昼食弁当代	174,000円
		*1日傷害保険料	6,612円
		*コピー用紙代	1,160円
		*文具代	900円
		*郵送料	390円
		*コピー代・プリント代	2,600円
		*プリンターインク代	1,308円
		事務費	4,000円
		*ホールインワン基金	14,700円
		*手指消毒剤	1,649円
		連盟会計へ	181円
合 計	358,300円	合 計	358,300円

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。

2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂市ターゲットバードゴルフ協会	活動名	河川敷ターゲットバードゴルフ大会
-----	------------------	-----	------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂市千種川 河川敷ターゲットバードゴルフ場	② 実施期間 自 令和3年11月3日 至 令和3年11月3日
③ 実施体制 ・団体構成員 35 名 ・一般参加者 15 名 ・ボランティア 5 名 ・ 名 ・ 名 計 55 名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。）	
2021年3月5日	協会理事会で事業実施について協議
	赤穂市企画政策課に事業申請書提出
4月12日	2021年度会員総会にて実施決定
5月6日	事業推進支援金99,000円の決定通知
8月25日	交流大会募集要項の印刷及び配布
10月24日	開催準備とコース整備
11月2日	大会前日準備
11月3日	大会実施

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

今回は備前市から10名、上郡町から5名、赤穂市から19名と、
すこし参加者が減少したが、大会後に、競技を見たと、
入会希望者があったのでこれからも地道に活動が続けたい。

② 今後の課題

今年もコロナウィルス等で備前市、上郡町でのスポーツイベントが
なくなり、PR活動ができなかったが、これからも千種川河川敷での
大会とか日々の練習でPRをしていきたい。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内 容)	(金 額)	(内 容)	(金 額)
定住自立圏支援交付金	99,000円	*審判員謝礼 10名×3,000円	*30,000円
大会参加料 34名×500円	17,000円	*審判員昼食代(10名分)	*14,795円
		*消耗品代	*30,400円
		*保険料	*1,360円
		*賞品代	*27,814円
		*通信費	*1,180円
		雑費	10,451円
合 計	116,000円	合 計	116,000円

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	赤穂市バスケットボール協会	活動名	第8回 AKB カップミニバスケットボール大会
-----	---------------	-----	-------------------------

1 事業の実施内容

① 実施場所（地域） 赤穂市民総合体育館	② 実施期間 自 令和4年3月13日 至 令和4年3月13日
③ 実施体制 ・団体構成員 10名 ・一般参加者(スタッフ・審判) 12名 ・ボランティア 4名 ・選手 40名 ・計66名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） ※令和3年12月時点でコロナ感染リスクを考慮し延期を決定。県外（備前地区）の参加を見合わせていただき、規模を縮小して開催。 令和4年 3/4 : 審判要員の確保（12名） 3/12（土曜）：主催者の責任抽選にて組み合わせ決定、コート作成 3/13（日曜）：大会実施 参加チーム：男子(広畑, 新宮, 赤穂) : 女子(広畑, 赤穂) 大会成績 男子の部：1位 広畑 2位 新宮 3位 赤穂 女子の部：1位 広畑 2位 赤穂	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

昨年からのコロナ感染リスクの影響で殆どの大会が中止になった状況下での実施となりました。実施日が蔓延防止等重点措置期間中で、県外（備前市）の参加を自粛していただきました。また感染リスクの軽減を考慮して健康チェック表の提出の義務化、試合後のベンチの消毒を徹底して行う等最大限の注意を払って無事終了できたこと（実施後1週間で感染の連絡なし）は今後の事業継続に大きな自信となりました。尚、コロナ感染リスクの影響で上郡町内チームは不参加となりました。

アンケート結果：

アンケートは各チームの引率者、コーチ、保護者合わせて38名に配布

性別：男性28名、女性10名

年齢：平均41歳

職業：自営業4 会社員19 学生1 主婦14 その他(0)

① 第8回AKBカップバスケットボール大会はどのような方法で知りましたか？

例年参加、赤穂協会より、所属クラブより、実子が参加等

② 東備西播定住自立圏について知っていることがありましたら、お聞かせください。

あまりよく知らない20名、例年参加で名前のみ知っている10名、知らない8名

③ 当大会への参加は何回目ですか？

概ね4回以上が目立った、無回答もある

④ 当大会の満足度について

殆どが大変良い、もしくは良い

他の要望として、大会継続の要望が多くありました。

① 今後の課題

1. 以前に実施した中高生部門の復活開催をとの要望があり、日程調整、開催場所と審判の確保他近隣地区協会（備前、上郡）と協議が必要です。
2. 少子化で参加チーム（ミニ）の減少が懸念されます。募集地域の広域化を検討中です。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
参加料@500×4	2,000	体育館使用料①,②	*10,600
支援金	93,000	ラインテープ③	*21,000
協会補填	13,066	賞品(トロフィー)④	*12,870
		賞品(ボール)⑤	*6,292
		参加賞⑥,⑦,⑧	*3,198
		表彰状⑨	*715
		審判・ボランティア昼食 代⑩,⑪(構成員外)	*9,600
		茶菓子・飲料⑫,⑬	*2,226
		スコアシート・アンケート 等コピー代⑭～⑰	*1,565
		審判謝礼⑱(構成員外)	*25,000
		審判謝礼⑱(協会)	15,000
合 計	108,066	合 計	108,066

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと

(添付書類)

イベント等事業実績報告書

団体名	AKB フォトウェディング プロジェクト実行委員会	活動名	AKB (赤穂・上郡・備前) 縁結び婚活事業
-----	------------------------------	-----	---------------------------

1 事業の実施内容

①実施場所（地域） 赤穂市、上郡町、備前市	② 実施期間 自 令和3年5月 1日 至 令和4年3月31日
③ 実施体制 ・団体構成員 7名 ・一般参加者 63名/ ・ボランティア 6名 ・外部スタッフ 1名 ・ 名 計 77名	
④ 事業実績（実行委員会や準備作業の事業実施等の主な実施日、内容をご記入ください。） 令和3年 9月11日 神戸新聞取材（婚活事業のPR） 9月中旬 参加者の募集（3地区の広報誌や地元紙等に掲載、SNSにて発信） 10月17日 募集締め切り、参加者の決定 10月31日 縁結び婚活事業（会場 赤穂市 桃井ミュージアム） 11月中旬 参加者の募集（3地区の広報誌や地元紙等に掲載、SNSにて発信） 12月15日 募集締め切り、参加者の決定 12月25日 縁結び婚活事業（会場 上郡町 ギャラリーひがし蔵） 令和4年 2月初旬 参加者の募集（3地区の広報誌や地元紙等に掲載、SNSにて発信） 2月20日 結婚相談会にてフォトウェディングのPR （会場 赤穂市 桃井ミュージアム） 2月28日 募集締め切り、参加者の決定 3月 5日 結婚相談会にてフォトウェディングのPR （会場 赤穂市 桃井ミュージアム） 3月12日 縁結び婚活事業（会場 備前市 THE COVE CAFE） ※婚活事業の際、フォトウェディングのPRコーナーを設けました。 ※実行委員会は、随時行いました。 ※各団体との連携は随時取りました。 ※婚活事業の際、フォトウェディングのPRコーナーを設けました。	

2 事業実施の成果と今後の課題

(※アンケート用紙の添付とアンケート実施結果も記入してください。)

① 事業実施の成果

コロナ禍で結婚の機会や人との出会いの場が減少している昨今、この3地区で3回の婚活事業を行いました。

<募集>できるだけ多くの方に情報を届ける工夫をしました。

- ・チラシを作成し、毎回3地区の主なところ広く配布しました。
- ・3地区の広報誌にご協力いただき、毎回募集の記事を掲載していただきました。
- ・3地区の地元紙にも、毎回募集の記事を掲載していただきました。
- ・上郡町のケーブルテレビでも静止画による募集の告知を流しました。
- ・西播磨県民局県民交流室県民活動支援課とも連携を取り、広く情報発信をしていただきました。
- ・若い方に見ていただけるようにSNS等を活用した発信をしました。

<参加者>

- ・どの回も定員を上回る申し込みがあり、反響の大きさを実感しました。
- ・毎回、3地区からの参加のバランスをみて参加者を決定しました。
- ・3地区以外からも応募があり、今後この地域に住む意思のある方を選びました。

<婚活事業>

- ・コロナ禍ではありましたが、感染予防を行い何とか3回とも実施できました。
- ・それぞれの会場や季節に合った内容で行うことができました。
- ・それぞれの会場でカップルが誕生し、多くの出会いに繋がりました。

赤穂	桃井ミュージアム	男性 10 名	女性 9 名	→ カップル成立 3 組
上郡	ギャラリーひがし蔵	男性 8 名	女性 7 名	→ カップル成立 3 組
備前	THE COVE CAFF	男性 17 名	女性 12 名	→ カップル成立 4 組

<2市1町の効果>

- ・3地区で実施し、参加者を3地区から募集をすることにより交流が生まれました。
- ・地区を超えてカップルが誕生したので、3地区の活性化に繋がりました。
- ・情報発信や広報活動、事業実施まで、3地区で連携できました。
- ・参加した方にそれぞれの地域のパンフレットを配布し、3地区の魅力発信も行いました。

② 今後の課題

- ・婚活事業への関心の高さを実感しました。多くの方が結婚を望み、出会いを求めています。今後も婚活や結婚事業を継続して行うことで、そういった方達をバックアップしていき、微力ながらもこの地域の定住促進・人口増加に繋がっていきたいと思います。
- ・ウィズコロナを見据え、世の中が動き出すことが予想されるので、更に多くの機会をつくれるよう実行委員会としても努力していきたいと思います。
- ・一度の婚活でカップル成立までいく方は少ないので、継続して参加してもらえる機会をつくる必要があると思いました。そのためには、今後婚活事業のSNSやインターネットを利用した継続的な情報発信ができるしくみを構築していきたいです。
- ・近年、マッチングアプリを利用した出会いも多くありますが、手軽な利点もあればトラブルの危険もはらんでいます。行政も絡んだ婚活事業で、実際に会って交流できるという、安心して参加していただける婚活事業として継続していきたいと思います。
- ・参加者の年齢層が20代～40代と大変幅広かったのですが、結婚に対する意識の違いが大きく、一緒に婚活をするには無理があるかと思われました。年代別に婚活を行う方が効果があるかと思われます。
- ・近年、晩婚化や独身主義の傾向がみてとれます。引き続き、結婚の良さもアピールできるようフォトウェディングのPRも行っていきたいと思います。

(添付書類)

イベント等事業収支決算書

収 入		支 出	
(内容)	(金額)	(内容)	(金額)
民間イベント等 事業推進支援金	100,000	広告宣伝費 ・募集チラシ A4片面フルカラー 500枚×2回 400枚×1回	*71,000
参加費 10/31 桃井ミュージアム 19人	43,000	・募集静止画 2面 上郡ケーブルTV用	
12/25 ひがし蔵 15人	22,500	会場費	
3/12 COVE CAFE 29人	66,500	・桃井ミュージアム	9,500
自己資金	700	・ひがし蔵	5,000
		・THE COVE CAFE (飲食費含む 29人)	66,500
			*6,000
		委託料	
		・雲火焼ネックレス作り 19名	19,000
		飲食費	
		・桃井ミュージアム 19人	12,540
		・ひがし蔵 19人	11,400
		運営費	
		・司会 10/31	*10,000
		・司会 (12/25, 3/12)	6,000
		・交通費 500円×3人	1,500
		・バルーン	*600
		・プレゼント (1人補充)	*1,113
		・お礼 (ひがし蔵)	*540
		・あめ・ゴミ袋	*632
		・コピー用紙	*328
		・ボールペン	*220
		・BGMCD レンタル	*660
		・お礼 (駐車場)	*1,080
		・クリアホルダ他	*550
		・領収証	*110
		・あめ・紙コップ	*427
		・プチセラピーお礼	*2,000
		・音響機材 (2回)	*6,000
合 計	232,700	合 計	232,700

1. 領収書等の写し、又は収入及び支出を明確に確認できる書類を添付してください。
2. 支援対象経費には*を記載のこと